

2016年度事業活動方針・計画

(1) 地域コミュニティ事業

生活クラブ生協福祉事業運営

(サロン 2,000 人、3,150 食、親子のひろば 430 組、一時託児 10 時間、教室 800 人)

生活クラブの事業であるみんなの居場所「わ〜くわっく北本」の運営主体として生活クラブと協議を重ねながら運営します。

- ・ 楽しく安心して過ごせる場、仲間を作る場、世代を超えた人と交流できる場、子育ての困りごとを気軽に相談できる場、共に学びあう場、気楽に立ち寄りたくなるようなホッとできる場を目指します。
- ・ 地域の多様な人たちが、「わ〜くわっく北本」を居場所として安心して利用できる環境づくりを目指します。
- ・ 居場所の福祉相談の受付は、2016 年度上期について、生活クラブとの共同実験として取り組みます。
- ・ 北本生活館協議会に参加し、生活クラブ組合員と共に北本生活館のにぎわいを生む活動を行います。
- ・ 子ども食堂の開催に向けて準備し、8 月からの実施を計画します。

(2) 地域生活サポート事業

お互いさまのたすけあいの気持ちで、利用者がその人らしく地域生活を続けることを目的とし、利用者の立場に立った、制度ではできないサービスを提供します。

生活さぽーと事業

サービス提供時間 900 時間

- ・ ニーズや障害特性に合わせて、他の機関と連携しサービスを提供します。
- ・ 利用者の状況を共有し、その時々に応じたサービスの提供を目指します。
- ・ スキルアップのための研修を実施します。
- ・ てとてが目指すサービスを、地域に必要な社会資源をして認知されるよう、広報します。

見守り事業

- ・ 昨年度北本市協働推進事業で行った見守り事業を、今年度は、てとて独自事業として継続して行います。

(3) 福祉ネットワーク作り事業

てとてが地域において非営利で活動することは、事業収入のあるなしにかかわらず、まちづくりに関わるという意味があります。様々な可能性を探りながら、多様な活動を行うことで、てとて自身も発展していくことが求められます。

① たすけあいを目的とした地域ネットワーク作り事業

- ・生活クラブたすけあいのシステムであるエッコロの熊谷ブロックコーディネート、ケアシステム、はぐくみのサービス提供を CCS (NPO 法人コミュニティケアクラブ 埼玉) から受託し、たすけあいの仕組み作りに参加します。
- ・エッコロで組合員同士のたすけあいが成立しない場合に、ケアシステムのサービス提供地域 (桶北・鴻巣) で、てとてのサービス提供を行います。
- ・CCS の運営委員を選出し、CCS の運営に参加します。

② 北本生活館管理受託事業

- ・北本生活館管理業務および防火管理業務を生活クラブ生協より受託し、業務を行います。生活館管理業務は、10 月から開始を予定しています。

③ 講師派遣事業

- ・他団体等からの依頼に応え、ワーカーズ作り・子育て支援・地域福祉などの講師を派遣します。
- ・居場所の見学に対応します。

④ 埼玉ワーカーズコレクティブ連合会の活動

- ・福祉部会・食部会・エリア会議に参加し、ワーカーズ運動の促進、ワーカーズコレクティブ間の情報共有・連携に努め、私たち自身がともに成長するための活動に参加します。
- ・運営委員会の運営委員を選出し、連合会運営活動に参加します。

⑤ その他の活動

- ・ボランティア団体宮北会との連携し、被災地支援活動に協力します。

(4) 福祉有償運送事業

移動サービス 250 回

- ・多様な利用者のニーズと信頼に応え、安全を第一に行います。
- ・福祉車両配備を行い、新しい利用者の獲得を目指します。

(5) 埼玉県障害児(者)生活サポート事業

サービス提供 420 時間

- ・ 多様化する利用者の障害特性を理解し、支援センター、その他専門職などと連携をとりながら、利用者のニーズに応え、信頼されるサービスを提供します。